

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 情報 科目 情報Ⅱ

教科：情報 科目：情報Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 A組～E組

教科担当者：（ 松田 ）

使用教科書：（ 情報Ⅱ 情報の力で社会を創る（東京書籍） ）

教科 情報 の目標：

- 【知識及び技能】 情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身につけるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナーについて、情報と情報技術の理解と合わせて身につける。  
様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見出す力を養うと
- 【思考力、判断力、表現力等】 もに、問題を発展・解決する各団体で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。  
情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】

科目 情報Ⅱ の目標：

| 【知識及び技能】  | 【思考力、判断力、表現力等】   | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|---|--|---|
| 多様なコミュニケーションの実現、情報システムや多様なデータ活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報技術の発展と社会の変化について理解を深めるようにする。 | 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発券・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する力を養う。 | 情報と情報技術を適切に活用するとともに、新たな価値の創造を目指し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与する態度を養う。 |

| 単元の具体的な指導目標   | 指導項目・内容  | 評価規準   | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|---|--|--|---|---|---|----------|
|   |  |  |   |   |   |          |
| <p>情報社会の進展と情報技術</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展の歴史を踏まえ、情報社会の進展について理解する。</li> <li>情報技術の発展によるコミュニケーションの多様化について理解する。</li> <li>情報技術の発展による人の知的活動への影響について理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展や情報社会の進展を踏まえ、将来の情報技術の情報社会の在り方について考察する。</li> <li>コミュニケーションが多様化する社会におけるコンテンツの創造と活用の意義について考察する。</li> <li>人の知的活動が変化する社会における情報システムの創造やデータ活用の意義について考察する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会における問題を発見し、解決に向けた提案を行うために、情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する。</li> <li>情報社会の問題の発見・解決に向けて自ら評価・改善し新たな価値を創造する。</li> </ul> | <p>教科書「情報Ⅱ 情報の力で社会を創る」</p> <p>第1章 情報社会</p> <p>【実習編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>うわさの研究</li> <li>地域のデータを可視化しよう</li> <li>人工知能と仕事を考える</li> <li>POSシステムを調べる</li> </ul> <p>【理論編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会の進展と情報技術</li> <li>コミュニケーションの多様化</li> <li>人間の知的活動への影響</li> </ul>  | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展の歴史を踏まえ、情報社会の進展について理解している。</li> <li>情報技術の発展によるコミュニケーションの多様化について理解している。</li> <li>情報技術の発展による人の知的活動への影響について理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報技術の発展や情報社会の進展を踏まえ、将来の情報技術の情報社会の在り方について考察している。</li> <li>コミュニケーションが多様化する社会におけるコンテンツの創造と活用の意義について考察している。</li> <li>人の知的活動が変化する社会における情報システムの創造やデータ活用の意義について考察している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報社会における問題を発見し、解決に向けた提案を行うために、情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用している。また、自己調整しながら、解決する家庭や解決案を自ら評価し改善しようとしている。</li> </ul>                           | ○ | ○ | ○ | 12       |
| <p>コミュニケーションとコンテンツ</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様なコミュニケーションの形態とメディアの特性との関係について理解する。</li> <li>文字、音声、静止画、動画などを組み合わせたコンテンツを制作する技能を身に付ける。</li> <li>コンテンツを様々な手段で適切かつ効果的に社会に発信する方法を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、コミュニケーションの形態を考え、文字、音声、静止画、動画などを選択肢、組み合わせを考える。</li> <li>情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善する。</li> <li>コンテンツを社会に発信したときの効果や影響を考え、発信の手段やコンテンツを評価し改善する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて製作したコンテンツを適切かつ効果的に作成する。</li> <li>情報デザインに配慮し粘り強く評価や改善を行う。</li> </ul>                | <p>第2章 コンテンツ</p> <p>【実習編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムで絵を描こう</li> <li>3Dの新製品を開発しよう</li> <li>キャラクターを動かそう</li> <li>楽しく体を動かそう</li> <li>情報をまとめよう</li> <li>学校PRプロジェクト</li> <li>情報のチェックリストを作ろう</li> <li>プロジェクトマップ</li> </ul> <p>【理論編】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メディアの特性と利用</li> <li>コンテンツの制作</li> <li>コンテンツの発信</li> </ul> | <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様なコミュニケーションの形態とメディアの特性との関係について理解している。</li> <li>文字、音声、静止画、動画などを組み合わせたコンテンツを制作する技能を身に付けている。</li> <li>コンテンツを様々な手段で適切かつ効果的に社会に発信する方法を理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて、コミュニケーションの形態を考え、文字、音声、静止画、動画などを選択肢、組み合わせを考えている。</li> <li>情報デザインに配慮してコンテンツを制作し、評価し改善することができる。</li> <li>コンテンツを社会に発信したときの効果や影響を考え、発信の手段やコンテンツを評価し改善することができる。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や状況に応じて製作したコンテンツを適切かつ効果的に発信しようとしている。</li> <li>情報デザインに配慮し粘り強く評価や改善を行うことを通して、情報社会の発展に寄与しようとしている。</li> </ul> | ○ | ○ | ○ | 17       |
| 定期考査  |  |  | ○ | ○ |   | 1        |

